

2019年7月4日

～ 西南学院大学との産学連携協定に基づく取組み ～  
オランダからの訪日研修旅行誘致及び海外でのインターンシップの受入について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、中期経営計画「飛翔 2020～知恵をしぼろう～」において、「地域まるごとサポート」の一環として、「観光を軸とした地域活性化策の展開」を掲げ、自治体や地元の大学等との連携を通じた「地方創生」や「地域の人材育成」に取り組んでいます。

今般、西南学院大学（学長 G. W. バークレー、以下「西南大」）との産学連携協定（2008年9月16日締結）に基づき、以下の取組みを行いますので、お知らせします。

当行は、今後も地域金融機関として、地域の活性化や人材育成に取り組む自治体や地元大学の地方創生活動を支援してまいります。

## 記

### 1. オランダからの訪日研修旅行の誘致について

本取組みは、当行が持つ国内外の広域ネットワークを活かし、西南大商学部の連携協定校であるオランダアムステルダム応用科学大学<sup>※1</sup>の訪日研修旅行の誘致や北九州市等と連携した<sup>※2</sup>研修内容のアレンジなどに協力し、当行初となるヨーロッパの大学からの訪日研修旅行誘致として実現したものです。

#### <訪日研修旅行の概要>

団体名	アムステルダム応用科学大学
訪問目的	教育旅行（工場、施設見学、学校交流、各種体験、観光等）
参加者	同校の生徒及び教員 17名
訪問日	2019年7月10日（水）～2019年7月18日（木）
主な訪問先	北九州市、宮若市、福津市、福岡市
研修内容	・工場見学 ・小倉城庭園でのお茶・着付体験 ・宮地嶽神社見学 ・福岡観光コンベンションビューロー訪問 ・西南大学生との交流 など

※1：オランダアムステルダム応用科学大学について

1867年創立のオランダで最も歴史がある応用科学大学の一つ。学生数は約4万人で、経済学部はオランダ最大規模です。

※2：北九州市等との連携について

当行は、北九州市・北九州商工会議所・（公財）北九州観光コンベンション協会と訪日研修旅行誘致を目的とした協議を定期的に行っています。

## 2. 海外駐在員事務所でのインターンシップの受入について

当行は、8月20日から約3週間の日程で西南大商学部の学生2名を当行では初めての取組みとなる海外駐在員事務所（シンガポール駐在員事務所）においてインターンシップ生として受け入れ、海外での就労体験の場を提供します。

### (1) 目的

- ・西南大との連携により地域のグローバル人材の育成を支援することで、地方創生、国際化への貢献を図ります。
- ・西南大（商学部）の目指す、「成長するアジアと地域の架け橋となる高度職業人の育成」への支援を行います。

### (2) 概要

受入先	当行シンガポール駐在員事務所
受入期間	2019年8月20日（火）～2019年9月6日（金）
参加者	西南大の商学部学生2名
就業体験	・海外銀行実務経験 ・取引先企業や現地企業訪問 など

以上

本件に関するお問い合わせ先

西日本シティ銀行	地域振興部	広川	TEL	092-476-2743
西日本シティ銀行	国際部	新屋	TEL	092-476-2340